

戦争させない・9条壊すな！ 総がかり行動通信

No. 19

2015年9月20日

戦争させない・9条壊すな！
総がかり行動実行委員会/発行
<http://sogakari.com>

憲法違反の戦争法を廃止しよう！ みんなの力で安倍政権を倒そう！



9.14 国会包囲大行動。4万5千の怒りの声が国会周辺に轟き、国会正門前には人びとが溢れた。

「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」は、19日未明に行われた戦争法案の参議院での強行採決に対し、下記の声明を発表しました。

【声 明】

9月19日、政府・与党は強行採決に次ぐ強行採決を重ね、日本を海外で戦争する国にする憲法違反の戦争法を成立させた。私たちは満身の怒りを込めて抗議する。一内閣の恣意的な憲法解釈の180度の転換による戦争法は、それ自体、違憲・無効であり、立憲主義の大原則を否定するもので、断じて認めることはできない。私たちは、戦争法のすみやかな廃止を実現するため全力を尽くし、戦争法の発動を許さない世論と運動を発展させる。

「安倍の暴走」は同時に、沖縄での辺野古新基地建設や原発再稼働、教育の国家統制と歴史認識の歪曲、秘密保護法体制と個人情報管理、消費税の引き上げとTPP、女性の人権軽視と労働者の使い捨てなど、あらゆる分野で進められている。私たちの運動は、まさにこれらと闘う人びととの共同・協力による「総がかり行動」でもある。

この一年余、「戦争法案絶対反対」「9条壊すな」の声は全国津々浦々にひろがり、老若男女がこぞって行動し手を結ぶ歴史的なうねりとなってきた。最高裁長官や内閣法制局長官の職にあった人びとをはじめ、学者、法律家、宗教者、芸能人などを含むあらゆる分野で「戦争法案廃案」の声が湧きあがり、大学生や高校生、若い母親たちの主体的な行動とも響きあい、違いを超えた広範な共同行動が生み出された。私たち「総がかり行動実行委員会」は、このような運動の発展に一定の役割を果たすことができたことを誇りに思う。

この間、全国数千か所での人びとの行動を背景にして国会正門前を連日埋めつくし、国会を何度も包囲した人びとの波は、暴走する政府・与党に立ちふさがる巨大な壁となり、政府・与党を大きく揺さぶり、窮地に追い込んだ。この広範な人びとの声と行動こそが、民主・共産・社民・生活の連携を支え、野党の闘いを強めるという画期的な状況をつくりだした。ここに示された無数の人びとの意思と行動は、決してこれで終わることはない。このエネルギーは、必ず戦争法の発動にストップをかけ、戦争法を廃止する力となる。私たちは、この人びとの力を信じ、希望として、前進する。

全世界の人びとの生命のために、平和のために、憲法を生かすために。

2015年9月19日

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

全国の怒りの声とともに【9.10-19のたたかい】



座り込み行動には多くの人びとが集まり、最後には座る場所もなくみんな立っての参加となった。



トランペットの演奏、憲法学者の青空憲法講義。さまざまな表現行動が行われた。



夜を徹しての国会前行動。雨も降ったが人びとの怒りの声は途切れることはなかった。



9.19朝。未明の強行採決に抗議し、みんなの力で必ず戦争法を廃止することを確認しあった。

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会は、9.9日比谷大集会で戦争法案廃案まで全力でたたかう決意を固めあい、10日以降、連日連夜の国会前行動に突入しました。朝から夕方までの座り込み行動、夜の正門前大集会。さらに強行採決情勢のもとでは夜を徹しての抗議行動をやりぬいてきました。悪天候の続くなかではありましたが、多くのおみなさんに支えられ、がんばりぬくことができました。心からの感謝を申し上げるとともに、戦争法廃止・安倍政権退陣に向け、よりいっそうのご参加・ご協力呼びかけます。ともにがんばりましょう！

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会の行動予定

9月24日(木)18:30～ 戦争法廃止！国会正門前大集会(連続行動第19回) 場所:国会正門前

10月8日(木)19:00～ 総がかり行動10.8講演集会(仮称) 場所:文京シビックホール・大ホール

連絡先:戦争をさせない1000人委員会(tel:03-3526-2920)、解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会(tel:03-3221-4668)

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター(tel:03-5842-5611)